

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	372 献血推進事務					
予算科目	01-040101-11 献血推進事務に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	茨城県献血推進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	・安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律 ・移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	献血対象者、骨髄バンクドナー登録者、骨髄移植提供者					
目的	県内外の医療機関が必要とする輸血用血液製剤を円滑・安定的に供給できるようにする。 また、骨髄バンクドナー登録者を増やし、安全な骨髄移植を推進する。					
概要 (取組内容)	(1)安全な血液製剤の安定供給の確保のために、①移動献血バスの配車計画作成、②協力企業・学校等への協力依頼訪問、③献血実施の広報（ポスター掲示、Twitter、Facebookでの配信）、④献血協力者への粗品提供を行う。 (2)骨髄バンクドナー登録への支援や骨髄移植提供者への助成等を行う。					

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	772	596	596	596	
	決算額	(千円)	338	350	456	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	338	350	456	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,478	1,821	1,829	1,487	1,487	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.25	0.25	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	49.00	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、SNS等掲載
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	献血協力者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0
	実績	3,500.0	3,659.0	3,521.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	つくば市内で献血をバスで実施した年間人数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<p>献血協力者を確保するために、市公式Twitter・Facebookによる献血実施の周知を図った。協力企業等で急遽中止となった場合は、市役所で献血を行い、対応した。また、献血実施日に合わせて、骨髄ドナー登録会場を設定し対応した。</p>	
成果	<p>(1)新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に協力企業での移動バスによる献血実施を控える時期があったため、今年度の献血協力者数は、目標より下回った。  (2)骨髄移植提供者への助成は、新型コロナウイルス感染症の影響のため、令和2年度は0人であったが、令和3年度は2人であった。</p>	
課題	業務	全国的に移動バスによる献血者が減少傾向であるため、引き続き献血協力者の確保に努める必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	<p>茨城県赤十字血液センターと協力し、未実施の企業・研究所などに個別で依頼を行い、献血への新規協力企業、団体を開拓する。新型コロナウイルス感染予防を徹底し、安全に献血を実施していく。</p>	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	373 休日緊急診療委託事業					
予算科目	01-040101-12 休日緊急医療に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	茨城県保健医療計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	医療法第30条の4第2項の5号			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	日曜、祝日、年末年始における緊急時の医療受診体制の確保
概要 (取組内容)	つくば市医師会へ業務を委託し、日曜、祝日、年末年始の診療を行う。 つくば市歯科医師会及びつくば薬剤師会へ業務を委託し、年末年始の診療体制等を確保する。 二次救急医療機関（5医療機関）に輪番制による業務を委託し、日曜・祝日・夜間に重症患者の救急治療・診療体制を確保する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	35,525	38,655	38,773	38,773	
	決算額	(千円)	36,122	35,522	23,993	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	36,122	35,522	23,993	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,478	1,821	1,829	1,487	1,487	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.25	0.25	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	49.00	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	休日緊急診療医療機関受診者数 (人)				活動結果指標	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	6,197.0	2,649.0	3,332.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	年間の休日緊急診療受診者数					

2	指標名	病院群輪番制利用患者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	10,698.0	6,823.0	8,478.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市医師会に新規加入した医療機関に対し事業の説明をし、休日当番医の協力の意向を確認した。また医師会情報提供のもと、今年度新規加入医療機関だけでなく、過去2年における加入医療機関にも再度声をかけ協力を呼びかけた。
成果	新たに3か所の医療機関の協力を得ることができた。令和3年度は60か所の医療機関で運営していた。令和4年度は閉院等により2か所の医療機関が協力を辞退したが、新たに3か所の医療機関が加わることで、61か所の医療機関で運営予定となった。
課題	業務 閉院等の理由で協力を辞退する医療機関が毎年一定数あることから、休日当番医の新規協力医療機関の確保が必要となる。 組織、予算等
改善目標	つくば市医師会と連携し、新規開業の医療機関の情報を収集し、協力依頼することで、引き続き協力医療機関の確保に努める。

### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	374 新型インフルエンザ等対策事業						
予算科目	01-040101-15	新型コロナウイルス感染拡大防止に要				担当部課	保健部健康増進課
市長公約	58					係名	感染症対策室
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（義務）
						事業体制	職員のみ
個別計画	新型インフルエンザ等対策行動計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	新型インフルエンザ等対策特別措置法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民の生命を保護し、生活を維持する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員向けに講習会・実務訓練を行い、感染症の基本的な知識と技術を養う。</li> <li>・緊急事態宣言発令等に対応するため、市主催イベント・大会等の取扱い方針の作成、イベント中止・延期や公共施設の開館・閉館の取りまとめを行い、市ホームページ等で周知を行う。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する情報や市内感染者数等を市ホームページ、SNSに随時掲載する。</li> <li>・小学生以上の市民、市内在勤・在学で無症状の方を対象に市独自PCR検査を実施する。</li> <li>・コロナ陽性者で自宅療養の方及びその家族に対して、無償で食料品・日用品を提供する。</li> <li>・備蓄品（医療物資）の管理を行い、必要に応じて医療機関や社会福祉施設等へ備蓄品を配付する。</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	87,581	54,599	54,949	54,949	
	決算額	(千円)	816	76,837	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	816	76,837	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,386	14,202	19,388	19,388	19,388	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	2.00	2.75	2.75	2.75
		正職員時間外勤務	(時間)	245.00	245.00	245.00	245.00	245.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ、SNS掲載
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	職員対象の講習会の参加人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	76.0	38.0	37.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	今年度は、新型コロナウイルス感染症対策により自習型研修で実施						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民等に対しては、感染予防・拡大防止について市報や市ホームページ等で引き続き周知を図っていく。</li> <li>・ワクチン接種業務については、新型コロナウイルスワクチン接種対策室へ引き継いだ。</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規事業として、8月から陽性者で自宅療養等をしている方への物資支援、10月から市独自PCR検査を行うことができた。</li> <li>・感染状況に応じた市イベント開催方針、公共施設の開館・閉館を素早く決定することができた。新型インフルエンザ等感染症（新型コロナウイルス感染症含む）に関する業務継続計画を策定した。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令に対応した感染予防対策等について市民に周知を図っていくとともに、市主催・共催イベントの取扱い方針や公共施設の開館・休館の対応を迅速に行っていく。</li> <li>・市独自PCR検査、陽性者への物資支援を継続して行っていく。</li> <li>・感染対策に必要な医療物資等の備蓄品を計画的に確保するため、予算を計上していく。</li> <li>・市独自PCR検査や陽性者等への物資支援は、派遣職員を活用して事業を進めていく。</li> </ul>
改善目標	国や茨城県の動向を注視し、新型インフルエンザ等対策行動計画を見直していく。

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	375 健康増進計画事業（健康つくば21策定・推進事業）					
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」（令和3年度から令和7年度まで）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	健康寿命の延伸及び生活の質の向上、社会環境の質の向上
概要 (取組内容)	市民に対して、第4期つくば市健康増進計画の推進と計画内容の啓発を行う。 7つの施策として①生活習慣病の発症と重症化予防、②栄養・食生活、③生活活動と運動、④休養・こころの健康、⑤喫煙・飲酒、⑥歯と口腔の健康、⑦健康づくり・健康管理の支援を実施する。計画は5年ごとの評価及び計画3年目（令和5年度）に中間評価を実施する。年度ごとに進捗管理を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	2,554	510	482	482	
	決算額	(千円)	4,227	1,747	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,227	1,747	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,386	10,122	4,246	8,493	8,493	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.40	0.60	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	245.00	245.00	60.00	120.00	120.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	事業・イベント等でのチラシ配布による周知
企画・立案、計画	協議会
実行	アンケート
評価、検証	協議会、アンケート

## 指標の推移

1	指標名	イベント健康フェスタの来場者数(延人数)					( 人 )	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
	目標値	9,000.0	9,000.0	9,000.0	9,000.0	9,000.0	9,000.0	
	実績	7,205.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要	令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大により中止。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	第4期つくば市健康増進計画の初年度として、働き世代の健康づくりやこころの健康維持を重点とした取り組みを実施することができた。	
成果	第4期健康増進計画を実施するにあたり、関係機関と事業を実施した。市民に対して第4期健康増進計画の啓発活動として、健康フェスタでの活動は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったため、基本健診の受診者769名に対し、計画の概要版を配布した。また、商工会の健診受診者308名に対して、がん検診啓発チラシの配布と呼びかけを実施し、働き世代への啓発・周知を行うことができた。	
課題	業務	第4期つくば市健康増進計画の推進を図る必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	第4期健康増進計画の実施及び計画内容を市民へ啓発し、健康づくりを推進する。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	376 放射線検査費用助成事業					
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市東京電力原子力事故に係る放射性物質による健康影響検査受診費助成規則			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	助成対象者
目的	子どもたちや妊婦の健康不安の軽減を図る。
概要 (取組内容)	平成4年3月12日以降に生まれた者（東日本大震災当日18歳以下の者）で検査受診日につくば市に住民登録のある者、または検査受診日につくば市に住民登録のある妊婦に対して、甲状腺エコー検査またはホールボディカウンター検査（助成額 各検査上限3000円）の助成を行う。助成回数は助成対象期間内においていずれかの検査1回となる。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	66	60	60	60	
	決算額	(千円)	6	66	9	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6	66	9	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,478	1,481	1,487	1,487	1,487	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	49.00	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

指標名	助成対象者数 (人)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
実績	2.0	22.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	年間の放射線物質による健康影響検査受診費助成者数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	規則を一部改正し、事業を継続したことにより、申請者への助成金交付を行うことができた。	
成果	申請者2人、助成対象者3人、助成金額は9,000円であった。 助成金の交付により、対象者の検査費用の負担軽減を図ることができた。	
課題	業務	助成金交付の手続きを円滑に行うとともに、受診者の検査結果の集計と分析をする必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	事業の助成対象期間が令和5年（2023年）3月31日までとなっているため、令和3～4年度の実績や他自治体の取組を参考に事業継続の可否を検討する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	377 健康づくり推進協議会関係					
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画「健康つくば21」			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
	つくば市健康づくり推進協議会設置要項					

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民の健康づくりを計画的かつ総合的に推進する。
概要 (取組内容)	協議会では、次に掲げる事項について協議する。 ①健康づくりのための施策に関する事②健康づくりのための事業に関する事③その他健康づくりのために必要と認められる事項に関する事

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	517	256	256	256	
	決算額	(千円)	91	250	96	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	91	250	96	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,953	2,959	2,970	2,970	2,970	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	97.00	97.00	97.00	97.00	97.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	協議会に市民委員5名が登録し参加している。
企画・立案、計画	協議会に市民委員5名が登録し参加している。
実行	協議会に市民委員5名が登録し参加している。
評価、検証	協議会に市民委員5名が登録し参加している。

## 指標の推移

1	指標名	会議開催回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	3.0
	実績	2.0	3.0	1.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	1回目は7月に書面開催、2回目は新型コロナウイルス感染症の急拡大により中止となった。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	健康づくり推進協議会を開催し、第4期つくば市健康増進計画の初年度の活動方針を協議することができた。	
成果	初年度の活動計画を委員に報告し、活動内容について助言を得ることができた。	
課題	業務	健康づくりに関連する取組について、委員による意見や助言を取り入れ、事業運営の参考とする必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	中間評価に向けて、進捗状況や活動方針について協議する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	379 健康情報管理システム事業					
予算科目	01-040101- 保健衛生総務費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民の健康情報を集積し分析を行い、実情に即した効果的な事業を実施するとともに、健康増進課、保健センター（桜・谷田部・大穂）、いきいきプラザ間の健康情報の共有化を図る。
概要 (取組内容)	市民の成人健診（検診）データ・母子保健データ・予防接種データ等をシステム内に入力をし、データの維持管理を行う。 蓄積された健康管理情報を集積し分析を行う。 各健診（検診）事業の受診者・未受診者の把握を行い、検診（健診）の受診勧奨や予防接種の接種勧奨を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	3,542	3,201	3,003	3,003	
	決算額	(千円)	3,638	3,306	3,069	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,638	3,306	3,069	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,357	680	342	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.10	0.05	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

1	指標名	各事業のデータ入力件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	178,300.0	180,300.0	182,300.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	昨年度決定した改修項目の改修を実施した。また、今年度も昨年度と同様に、さらなる業務効率化を目的とし、協議の上で次年度の改修項目を決定した。さらに、システムのWEB化に向けた打ち合わせをし、準備を進めた。	
成果	各担当者の意見をもとに、事業内容に合わせた次年度の改修項目を決定したため、次年度改修完了後の業務効率化が期待できる。	
課題	業務	市民の健康情報の共有化及び効率化を図るために、今後も定期的にシステムを見直し、改修していくことが必要である。また、入力されたデータの適切な保存年限や廃棄方法等について検討する。同時に、システムのWEB化を円滑に実施する。
	組織、予算等	特になし
改善目標	社会情勢の変化に対応できるシステムを構築するため、実務者レベルでの協議を定期的実施する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	382 予防接種要注意者紹介制度事業					
予算科目	01-040102-11 予防接種に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	予防接種法第5条			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	疾病等の理由で、予防接種を受けるにあたり注意を要すると医師に判断された児。
目的	疾病等の理由で、予防接種を受けるにあたり注意を要すると判断された児に対して、専門的な医療機関に紹介することで、より安全な予防接種の実施を図る。
概要 (取組内容)	保護者の申請に基づき、茨城県が定めた予防接種要注意者紹介制度実施要領により、指定されている専門的な医療機関に対し予防接種依頼書を交付する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	3,036	3,036	2,760	2,760	
	決算額	(千円)	1,551	2,134	2,287	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,551	2,134	2,287	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,737	700	684	709	709	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	9.00	8.00	0.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

1	指標名	予防接種依頼件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	29.0	35.0	29.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	要注意者用予防接種依頼書を発行した件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	制度のマニュアルを作成し、保護者に漏れなく制度や予防接種の申請範囲について説明できるようにした。	
成果	予防接種要注意者が、専門的な医療機関において安全に予防接種を受けることができた。医療機関の担当者に制度の理解を深めていただくことができ、保護者にも制度内容が伝わりやすくなり、不要な申請をする方はいなかった。また、保護者の申請の負担を減らすために、令和4年度からより長い有効期限の依頼書を発行できるよう、要項を整えて準備した。	
課題	業務	長期療養により定期接種の機会を逸した者に対する予防接種の実施制度と要注意者紹介制度を兼ねて同時に申請される方について、2つの制度が絡むことで複雑になることから、人によって制度理解に差がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	制度のマニュアルに沿って、保護者に漏れなく制度や予防接種の申請範囲について説明できるようにする。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	383 母子健康診査事業					
予算科目	01-040103-11 母子健康診査に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	母子保健法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	妊産婦及び乳幼児
目的	疾病や心身の異常の早期発見及び育児支援
概要 (取組内容)	妊婦の健康管理及び疾病の早期発見、早期治療ができるように、妊婦一般健診診査を実施する。産後うつ等の早期発見等、産後初期段階における母子支援を強化するため、産婦健康診査を実施する。 乳児の健康管理の向上を図るとともに、育児不安の軽減のため、乳児一般健診診査を受診する。対象者に個別通知を行い、1歳6か月健診、1歳6か月歯科検診、3歳健診を実施する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	259,883	270,111	271,457	273,169	273,169	
	決算額	(千円)	262,559	256,185	268,296	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	252,497	246,600	257,527	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	10,062	9,585	10,329	0	0
		その他	(千円)	0	0	440	0	0
人件費	人件費計	(千円)	36,286	36,321	34,326	38,537	38,537	
	内訳	正職員従事割合	(人)	5.20	5.20	4.80	5.50	5.50
		正職員時間外勤務	(時間)	412.00	392.00	627.00	392.00	392.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ、つくっこ！すくすくアプリ、ライフプランすこやか、つくば子育てハンドブック
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

指標名	1歳6か月健診受診率 ( % )					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0
実績	92.7	101.3	96.8	0.0	0.0	0.0
指標の概要						



# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	388 不妊治療費助成事業					
予算科目	01-040103-13 不妊治療助成に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約	23			係名	母子保健係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	3	出産環境の整備	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	市民(不妊検査及び一般不妊治療は妻の年齢が40歳未満。特定不妊治療は妻の年齢が43歳未満。)
目的	不妊で悩む夫婦の経済的負担の軽減を図る。また、子どもを望む夫婦が早期に検査を受け、必要に応じた適切な治療を開始することを促進し、少子化の進展を防止する。
概要 (取組内容)	申請による助成金の交付。 <不妊検査費及び一般不妊治療費の助成> 自己負担額の1/2以内の額で上限3万円。夫婦1組につき1回の助成。 <特定不妊治療費の助成> 助成回数は、初回の助成を受けた際の治療開始日における妻の年齢が39歳までの方は通算6回まで、40歳から42歳までの方は通算3回までとする。1回の治療は上限5万円。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	18,436	16,163	43,658	0	
	決算額	(千円)	13,200	16,182	36,885	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	13,200	16,182	36,885	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,109	2,809	3,167	2,819	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.40	0.40	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	36.00	178.00	35.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、つくば市ホームページ、窓口のチラシ配布
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

1	指標名	特定不妊治療助成金交付人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	200.0	210.0	315.0	315.0	0.0	0.0
	実績	179.0	203.0	371.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-①子どもを安心して生み育てられる環境整備)						

2	指標名	不妊検査及び一般不妊治療費助成金交付人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	80.0	120.0	80.0	0.0	0.0
	実績	0.0	110.0	224.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	不妊検査や不妊治療に取り組む夫婦が滞りなく申請し、経済的援助が受けられるように、周知徹底と申請要件の見直しを実施した。	
成果	不妊検査費及び一般不妊治療費助成事業、特定不妊治療費助成事業ともに、申請者が増加し、不妊検査や不妊治療に取り組む夫婦へ経済的負担を減らすことができた。	
課題	業務	不妊治療の保険適用に伴い、事務内容の見直しが必要である。
	組織、予算等	不妊治療の保険適用に伴う経過措置等に対する、見込み数を割り出し、適正な予算計上を図る必要がある。
改善目標	不妊治療の保険適用に伴い、事業内容の見直しを行い、経過措置等を実施していく。	

### 評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	縮小
理由	つくば市不妊検査費及び一般不妊治療費助成事業について、令和4年4月1日から不妊検査及び一般不妊治療の一部が保険適用になることに伴い、市独自の助成は終了。つくば市特定不妊治療費助成事業については、茨城県特定不妊治療費助成事業の経過措置に伴い、つくば市においても経過措置を行う予定。

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	389 養育医療給付事業					
予算科目	01-040103-14 養育医療給付に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	母子保健法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	母子保健法第6条第6項に規定する未熟児で、医師が入院養育を必要と認めた者。
目的	未熟児に対して、生後速やかに必要な医療の給付を行い、保護者の経済的な負担を軽減する。
概要 (取組内容)	未熟児に対して出生後速やかに適切な処置を講ずる必要があることから、指定養育医療機関において、必要な医療の給付を受けることができるように、養育医療申請に対し速やかに審査等を行い給付の決定をし医療券を交付する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	11,818	10,739	9,997	9,997	
	決算額	(千円)	8,703	7,742	10,473	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	50	911	3,753	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	6,528	5,258	4,168	0	0
		その他	(千円)	2,125	1,573	2,552	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,090	700	704	704	704	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

1	指標名	養育医療券交付者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	31.0	31.0	35.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	期限内に納付がされなかった者に対しては、個別に対応をし納付してもらうことができたため、今年度内は全額収納することができた。	
成果	養育医療券を交付することで、保護者の経済的負担を軽くし、児に対して必要な医療を提供することができた。	
課題	業務	診療時期から数か月後が保護者負担金の納付時期となるため、期限内に納付されない者がいる。
	組織、予算等	業務の内容の詳細を理解している者が担当者のみであったが、年度内に担当者が変更になったため、複数人業務の内容の詳細を理解している者が必要。
改善目標	養育医療券発行の申請時に保護者に対して十分な説明を行い、期限内に納付していただくよう伝える。滞納者を出さないように納付管理を徹底する。係内で業務内容を把握できるように資料等を用意する。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	390 健（検）診事業					
予算科目	01-040104-11 健診事業に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン	II-2	1	1	健康診査、がん検診の受診率の向上	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	健康増進計画「健康つくば21」				事業期間	毎年度
根拠法令等	健康増進法 等				SDGs	

## 事業の概要

対象	検診年齢20歳以上の市民
目的	市民が生涯にわたり健康な生活をおくることができるように、病気の早期発見・早期治療体制の充実を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、乳がん検診、子宮がん検診、骨粗しょう症検診、基本健診、成人歯科検診の実施</li> <li>受診方法：集団及び個別(医療機関)健診の2種類</li> </ul> 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 健康増進事業、茨城県がん予防・検診促進事業

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	284,135	288,301	280,845	289,154	289,154	
	決算額	(千円)	206,500	245,733	247,503	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	170,093	211,520	188,271	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	17,869	16,113	19,080	0	0
		その他	(千円)	18,538	18,100	40,152	0	0
人件費	人件費計	(千円)	39,276	35,963	39,529	41,001	41,001	
	内訳	正職員従事割合	(人)	5.50	5.00	5.50	6.00	6.00
		正職員時間外勤務	(時間)	800.00	800.00	800.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	個人通知発送、市ホームページ、広報つくば掲載、「ライフプランすこやか」掲載
企画・立案、計画	
実行	集団健診、医療機関健診実施、ホームページでの情報発信、国県へ補助事業の申請等
評価、検証	つくば市健康増進計画「健康つくば21」

## 指標の推移

1	指標名	大腸がん検診受診率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	9.2	6.1	7.8	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：40歳以上受診人数/40歳以上の市の人口 (実績は速報値)					

2	指標名	肺がん検診受診率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	8.2	2.5	5.4	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式: 40歳以上の受診人数/40歳以上の市の人口 (実績は速報値)					
3	指標名	胃がん検診受診率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	3.6	0.9	3.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式: (胃がん検診受診者数+胃内視鏡健診受診者数)/40歳以上の市の人口 (実績は速報値)					
4	指標名	乳がん検診受診率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	17.0	17.0	18.0	18.0
	実績	15.8	15.5	16.8	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式: 36歳以上女性で偶数年齢の受診者数/36歳以上女性で偶数年齢の市の人口 (実績は速報値)					
5	指標名	子宮がん検診受診率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	11.1	10.9	11.7	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式: 20歳以上の受診人数/20歳以上女性の市の人口 (実績は速報値)					

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	通年で基本健診の医療機関健診を実施した。 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下でも感染症対策を講じて検診を実施した (一部の検診で未実施あり)。	
成果	受診者数 (集団+個別) 胃がん3,920人、肺がん7,101人、肺 (結核) 9,876人、大腸がん10,232人、前立腺がん4,794人、 肝炎1,091人、胃がんリスク298人、子宮がん11,253人、乳がん6,567人、基本健診1,395人、 骨粗しょう症検診639人、成人歯科検診1,299人	
課題	業務	生活習慣病の重症化予防として、39歳以下の世代に対する早期介入が必要である。 がんの早期発見・早期治療のために、若い世代に対する受診率向上対策が必要である。 集団検診と個別検診の差をなくすため、肺がん検診の個別検診実施が急務である。
	組織、予算等	受診率向上に伴い、市負担分が増加するため、予算確保が重要となる。
改善目標	胃がんリスク検診の集団検診を実施する。 基本健診と特定健診を同時実施する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	391 つくば健康マイレージ事業					
予算科目	01-040104-12 健康教育・相談に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約	43			係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	小学生以上の市民
目的	市民一人ひとりの継続的な健康づくりを応援し、市全体の健康意識を高める。
概要 (取組内容)	運動・食事・社会参加に関する健康づくりに取り組むことでポイントが付与される仕組みを導入。その後必要なポイントを貯めて応募し、応募者の中から抽選で、地元の各協賛企業・団体から提供された景品を贈呈する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	1,790	4,510	2,000	396	396	
	決算額	(千円)	1,582	2,680	1,298	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,582	940	1,298	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	1,740	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,783	1,360	1,367	1,367	1,367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、広報つくば掲載、SNS掲載、チラシ
企画・立案、計画	特になし
実行	市ホームページ、広報つくば掲載、SNS掲載、チラシ
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	つくば健康マイレージの応募者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0
	実績	1,236.0	1,030.0	1,107.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	市内に住所を有する小学生以上の応募者数（令和2年度は延べ人数）					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	県公式の健康づくりスマートフォン用アプリを活用せず、従来どおり自己申告による達成状況の報告となった。並行して県のアプリを積極的に活用するよう周知を図った。	
成果	アプリの活用を含め様々な機関に周知を図ったため前年度より応募者が259名増加した（実人数換算）。	
課題	業務	達成報告を自己申告によるものではなく、スマートフォンアプリを利用して、実測値による申告で、ポイントを付与するなどの条件設定が必要。
	組織、予算等	県事業のいばらきヘルスケアポイント事業に編入する。
改善目標	県事業のいばらきヘルスケアポイント事業に編入することで、市と県がタイアップする形で事業を実施していく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	県で類似した事業を実施している。	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	392 生活習慣病予防教育事業					
予算科目	01-040104-12 健康教育・相談に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	健康管理に関する自己管理能力を支援し、生活習慣病の予防及び生活習慣病患者の増加を防ぐ。
概要 (取組内容)	健康アップ教室：健康に関する講演会を開催する。 出前健康講座：交流センター・地区の集会所等希望する場所に出向き、健康講話・健康相談・栄養相談を実施する。 普及啓発活動：乳幼児健診及び大人の集団健診会場において、乳がん・骨粗しょう症・禁煙・歯周病予防のチラシの配布やミニ講話を実施する。 各種検診・予防接種予定表「ライフプランすこやか」を発行し、配布する。 禁煙外来治療を終了した者に対し、助成金を交付する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	4,669	2,821	2,821	2,821	
	決算額	(千円)	4,072	1,669	1,673	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,872	1,469	1,673	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	200	200	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,497	9,520	9,567	9,567	9,567	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.40	1.40	1.40	1.40	1.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ、SNS掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	広報つくば、市ホームページ、SNS掲載
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	市民の各種事業への参加者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50,000.0	50,000.0	50,000.0	50,000.0	55,000.0	55,000.0
	実績	44,989.0	26,265.0	35,754.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	健康アップ講演会参加者、乳がん・骨粗しょう症・歯周病・禁煙等に関する啓発					

2	指標名	禁煙外来助成事業申請者数 ( 人 )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	40.0	40.0	40.0	45.0	45.0
	実績	0.0	31.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	禁煙外来助成事業申請者数					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症の流行により、集団健診や教室等で直接啓発する機会が減っているため、SNSやオンラインを活用した。	
成果	普及啓発事業では、健診・教室時に、幅広い年代に関わり、健康意識の向上が図れた。昨年度に引き続きがん検診個人通知に啓発チラシを同封することにより、来所しない方への啓発が図れた。禁煙外来治療費助成事業により、禁煙に向けた取り組みを支援し、受動喫煙防止につなげることができた。	
課題	業務	来所時や通知のみという限定した対象者に対する啓発になっている。
	組織、予算等	生活習慣病に関する啓発チラシをがん検診個人通知に同封するほか、SNS等で多くの市民に健康意識の向上を図る必要がある。
改善目標	普及啓発事業では、来所時や通知発送のみならず、SNS・アプリでの啓発を行う。禁煙外来治療費助成事業では、多くの対象者に案内できるよう、母子健康手帳アプリや、母子健診時の広報に力を入れていく。	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	393 栄養改善事業						担当部課	保健部健康増進課
予算科目	01-040105-13 栄養改善事業に要する経費						係名	健康総務係
市長公約								
戦略プラン	Ⅱ-2	1	3	食育事業の推進			新規・継続	継続
	Ⅱ-2	2	2	ボランティア事業の推進			事業分類	自治事務（任意）
個別計画	つくば市食育推進計画、第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」						事業体制	一部委託
	根拠法令等						事業期間	毎年度
						SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市内に在住、在勤、在学する者
目的	市民が、食に関するさまざまな知識と食を選択する能力を身につけ、生涯にわたって健全な食生活の実現を図る
概要 (取組内容)	食生活改善推進員の養成 地区組織活動の推進 食育普及活動

## コストの推移

項目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円) 0	2,279	1,906	1,940	2,255	
	決算額	(千円) 2,074	1,799	1,828	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 2,074	1,799	1,828	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 13,579	13,650	12,350	12,350	12,350	
	内訳	正職員従事割合	(人) 2.00	2.00	1.80	1.80	1.80
		正職員時間外勤務	(時間) 5.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、市報、交流センター等での情報発信
企画・立案、計画	—
実行	市ホームページ、市報、交流センター等での情報発信
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	食生活改善推進員養成修了者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	8.0	12.0	10.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要		(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) (Ⅱ-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備) 食生活改善推進員養成講習会において必要単位を取得した者の人数					

2	指標名	食生活改善推進員活動回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	235.0	235.0	235.0	235.0	235.0	235.0
	実績	210.0	12.0	127.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	食生活改善推進員が、地域住民に対して食育指導を行った回数					
3	指標名	( )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	食生活改善推進員活動では、調理講習会の調理補助や健(検)診時にレシピ紹介を行った。食育普及活動では、食育講演会を動画配信し、食育普及事業を利用しにくい20～50代の市民にも食育普及できた。庁舎レストランで食育バランスランチを提供し、理想的な栄養バランスの食事を体験する場を提供した。
成果	食生活改善推進員活動では、感染症対策により活動は縮小されたが、食育講話を実施した。食育普及活動では、調理講習会参加者の満足度が高いことが分かった(アンケート結果より)。母子手帳アプリ内で、離乳食や幼児食についての情報を毎月1回配信した(つくっこ食育通信)。食育バランスランチのアンケートを実施し、利用者の属性とメニューの評価ができた。
課題	<p>業務</p> <p>調理講習会の参加者が固定化されている。 食育バランスランチとつくっこ食育通信の認知度が低い。</p> <p>組織、予算等</p> <p>栄養改善事業は専門性が必要であり、食育の推進には人員が不足している。また、地域での活動を推進する食生活改善推進員の活動も継続的な支援を必要である。</p>
改善目標	調理講習会の事業内容を見直し、新規参加者の獲得を目指す。市の健康増進事業を利用しにくい市民をターゲットに動画配信による食育普及活動を実施する。イベント情報、食に関する情報へのアクセスを強化する。

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	394 生活習慣病予防相談事業					
予算科目	01-040104-12 健康教育・相談に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	生活習慣の予防と悪化を防ぎ、健康増進を図る。
概要 (取組内容)	家庭訪問指導を行う。 基本健診時健康相談、事後指導を行う。 成人健康相談：保健師、栄養士による個別健康相談を行う。 健康手帳の交付を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	586	479	479	479	
	決算額	(千円)	504	460	300	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	338	294	134	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	166	166	166	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,566	13,600	13,667	13,667	13,667	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ、「ライフプランすこやか」掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	広報つくば、市ホームページ、「ライフプランすこやか」掲載
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	健康相談利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	5,000.0
	実績	4,863.0	2,004.0	1,524.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	基本健診時相談・成人健康相談等の利用者数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	基本健診時健康相談について、家庭や仕事に多忙で時間が取れない世代の貴重な相談の場となるため、高血圧や肥満者等、対象者を絞って健康相談を行った。	
成果	成人健康相談・家庭訪問等、個別の健康相談により、相談者の生活習慣の振り返りと見直しを支援することができた。 基本健診時健康相談は、短時間でも、高血圧・肥満者・喫煙者だけでなく、来年度40歳になる方に対しても、特定健診・がん検診のご案内をすることができた。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めつつ、相談事業の広報と必要な方への相談事業の提供をする必要がある。
	組織、予算等	生活習慣病予防教育事業と予算項目が同じであり、事業も統合されているため、同一事業として統合する必要がある。
改善目標	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めつつ、相談事業の広報ができるよう、SNS・アプリを活用する。 必要な方への相談事業の提供ができるよう、健診後の事後フォローとして、相談事業利用の勧奨をする。	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	395 こころの相談事業					
予算科目	01-040104-13 精神保健に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン	II-2	1	4	ストレス解消やこころのケアの知識の普及	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市健康増進計画 つくば市自殺対策計画（令和元年8月施行）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	自殺対策基本法 精神保健福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	つくば市に住所を有し、精神疾患や精神的不安定状態の初期症状や前兆のある本人及び家族
目的	市民の精神的健康状態の維持
概要 (取組内容)	こころの健康相談事業：精神科医師による面接相談を年12回実施 保健師等による面接相談・電話相談・家庭訪問を随時実施 自殺予防週間（9月）、自殺防止月間（3月）にあわせて、自殺対策についての普及啓発及びゲートキーパー養成講座、インターネット上でメンタルヘルスチェックができる「こころの体温計」システムの提供を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	1,790	2,126	1,511	2,614	2,614	
	決算額	(千円)	1,790	1,983	1,297	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,304	1,443	960	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	486	540	337	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,566	20,399	20,871	20,501	20,501	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	3.00	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	152.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ゲートキーパー養成講座
企画・立案、計画	健康づくり推進協議会
実行	ゲートキーパー活動
評価、検証	ゲートキーパー養成講座受講者数

## 指標の推移

指標名	相談人数 (人)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0
実績	196.0	261.0	264.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(II-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 精神科医による相談と精神保健福祉士や保健師による面接・電話・訪問相談の延件数						

2	指標名	こころの体温計アクセス総数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80,000.0	80,000.0	50,000.0	55,000.0	60,000.0	65,000.0
	実績	40,744.0	29,499.0	31,103.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	メンタルヘルスシステム「こころの体温計」アクセス総数					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	相談窓口の周知に関しては、9月の自殺予防週間や3月の自殺防止月間、いのちのSOSキャンペーンとして、庁内関係部署の他、ショッピングセンターや薬局などに啓発グッズを配布し、相談窓口の周知を図った。若者の不安軽減のための講演会を動画配信した。
成果	相談窓口の周知では、庁内各部署や市内協力機関で啓発グッズを約3,000個配布した。また、ゲートキーパー養成講座を計29回開催し、428人の受講があった。【一般30人（7回）、ボランティア団体133人（10回）、職員等265人（12回）】。自殺対策講演会は動画配信で実施し計857回の再生回数があった。。医師相談12回（相談人数18人）、精神保健相談延264人、こころの体温計アクセス数31,103件
課題	<p>業務</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響から、経済状態の不安定な壮年期や若者の自殺者数が増えていることから、自殺を繰り返さないための取組が必要になってくる。</p> <p>組織、予算等</p> <p>自殺未遂者に対する支援内容・方法を自殺対策に関する有識者会議で検討していく。</p>
改善目標	令和4年度より自殺未遂者支援事業を立ち上げ、精神保健福祉士と保健師で事業を実施していく。引き続き不安やストレスのある市民が適切な相談窓口で相談することができるように、相談窓口の周知を図る。

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	396 医療保護入院に関する業務					
予算科目	01-040104-13 精神保健に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（第33条3項）			SDGs		

## 事業の概要

対象	医療と保護のため精神科病院への入院が必要とされ、患者本人に代わり同意できる家族等がない者
目的	精神科病院への入院が必要となり、病状的に本人が同意できず、且つ代わりに同意できる家族等がない場合は、市長が同意者となることで適切な治療が実施できるようにする。
概要 (取組内容)	市長同意による医療保護入院の依頼があった際に、市長同意の事務処理を適切に行い、対象者に適切な治療を受けさせる。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	680	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	医療保護入院の手続き人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	5.0	6.0	7.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	医療保護入院の手続き人数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	適切に事業を実施するため精神保健福祉法に規定される精神障害者の権利擁護の必要性を十分に理解したうえで、速やかな事務処理を実施した。	
成果	精神保健福祉法に規定される精神障害者の人権擁護を考慮しながら、必要な事務処理を速やかに実施する体制を構築できた。 また、市長同意の医療保護入院により、患者にとって必要な医療に繋ぐことができた。	
課題	業務	市長同意の決定をするまでの事務処理期間の短縮化
	組織、予算等	
改善目標	市長同意を依頼されている患者の状況に合わせる形で臨機応変に対応しながら事務処理を実施する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	397 保健センター施設管理事務					
予算科目	01-040106-11 保健センター管理に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民が安全に保健センターを利用できるようにする。
概要 (取組内容)	保健センターに係る保守点検委託及び保健センター内の修繕及び修繕工事を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	22,753	23,997	19,337	19,337	
	決算額	(千円)	18,714	19,662	19,308	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	18,607	19,662	19,308	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	107	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,953	2,959	7,070	2,970	2,970	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	1.00	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	97.00	97.00	97.00	97.00	97.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	施設保守点検管理委託数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	32.0	32.0	27.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	令和1年度から令和2年度までは豊里保健センターを含む5つの保健センター管理を集計、令和3年度は豊里保健センターを除く4つの保健センター管理を集計した。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和2年度末の豊里保健センター廃止に伴い、建物管理としての保守点検管理委託等を市民部に移管したため、令和3年度は移管した分の管理業務は削減された。一方、以前から課題の施設の老朽化に伴う修繕についての対応を計画的に行った。修繕工事は優先度、緊急度を考慮して実施することができた。	
成果	施設管理を計画的に行うことで、市民の利用環境の維持、向上を図ることができた。	
課題	業務	施設の老朽化に伴い、修繕必要箇所が増えている。施設の状態の把握に努め、修繕計画を見直す必要がある。
	組織、予算等	修繕が必要な箇所が増えているため、予算の確保が必要である。
改善目標	維持管理に必要な保守点検委託や不具合箇所の修繕を行う。施設修繕は、長期的に施設を維持する視点で計画的に実施していく。	

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	398 周産期医療体制の整備事業					
予算科目	01-040101-14 医療環境整備に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約	20			係名	母子保健係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	3	出産環境の整備	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	妊産婦及び産科医療機関
目的	だれもが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筑波大学との連携によるつくば市バースセンター及びつくば市寄附講座を開設し、市民の出産の場を安定的に確保する。</li> <li>・バースセンター設置の効果等について「つくば市バースセンターに関する懇話会」を設置し検証を行う。</li> <li>・つくば市産婦人科施設開設支援事業助成金により、市内に病院又は診療所を開設等しようとするものに対し、その経費の一部を支援する。</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	94,070	92,130	142,074	92,074	92,074	
	決算額	(千円)	42,077	42,076	92,070	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	42,077	42,076	92,070	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,392	717	1,344	1,404	1,404	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.10	0.05	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	15.00	412.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	HP、広報、チラシ配布、ポスター掲示（市役所及び出先機関等36か所）
企画・立案、計画	-
実行	あかちゃん訪問市民アンケート
評価、検証	つくば市バースセンターに関する懇話会

## 指標の推移

1	指標名	バースセンターの分娩数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	130.0	140.0	150.0
	実績	112.0	138.0	88.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	バースセンターでの分娩数(1月～12月)						

2	指標名	市外で出産をした理由が「市内で予約が取れなかった」方の割合 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	6.5	6.1	5.7	5.3	5.0
	実績	6.7	9.5	8.7	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-①こどもを安心して生み育てられる環境整備) あかちゃん訪問時のアンケートで、市外で出産をした理由が「市内で予約が取れなかった」方の割合					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>「つくっこ！すくすくアプリ」にてバースセンターの周知を行い、認知度の向上をめざした。</li> <li>今年度個人の産科医療機関が1か所開設し、9月から分娩取扱開始となった。</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>産科医療機関が1か所開設され、産婦人科施設開設支援事業助成金の申請及び交付が1件あった。これにより産科病床数が10床増床となった。出産件数は53件、うちつくば市民は40件。</li> <li>あかちゃん訪問のアンケートにて「市内で出産医療機関の予約が取れなかった」と回答する割合が令和2年度と比較し減少した。</li> </ul>
課題	<p>業務</p> <p>あかちゃん訪問のアンケートにて「市内で出産医療機関の予約が取れなかった」と回答する方がいる。</p> <p>組織、予算等</p>
改善目標	「市内で出産医療機関の予約が取れなかった」と回答する方が一定数あるため、産婦人科施設開設支援事業助成金の交付条例の期間を延長し、市内出産医療機関の整備を図る。令和4年度までの協定期間である寄附講座について、協定の継続の必要性や協定期間などについてバースセンター懇話会で検討する。

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	「市内の出産医療機関で予約が取れなかった」と回答している産婦がいることから、引き続き周産期医療体制の整備に向けた事業を継続する必要がある。

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	399 特定保健指導に関する業務 (事業主管課：国民健康保険課)					
予算科目	02-050101-12 特定健診事業に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン	II-2	1	1	健康診査、がん検診の受診率の向上	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務 (義務)
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市特定健康診査等実施計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	高齢者の医療確保に関する法律、国民健康保険法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	集団健診で特定健診を受診した結果、保健指導レベルが動機付け支援となった方
目的	糖尿病等の生活習慣病を予防することを目的とする。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師または管理栄養士による健診結果個別相談 (初回面接)</li> <li>・支援レター送付 (栄養、運動に関する情報提供)</li> <li>・個別支援 (電話、面接、手紙)</li> <li>・3か月後評価</li> <li>・令和3年度～積極的支援については外部委託とする</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	6,522	0	0	0	
	決算額	(千円)	5,791	5,387	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,791	5,387	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,783	6,800	6,834	6,834	6,834	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	集団健診受診者全員にチラシ配布、集団健診当日保健指導で利用案内、個別通知
企画・立案、計画	特になし
実行	初回面接から3か月後にアンケートを送付 (3か月評価)
評価、検証	初回面接から3か月後にアンケートを送付 (3か月評価)

## 指標の推移

1	指標名	集団健診における特定保健指導 (動機づけ支援) 実施率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	45.5	50.0	55.0	60.0	65.0	0.0
	実績	36.7	32.4	37.5	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば市特定健康診査等実施計画 (第3期平成30年度～令和5年度) の達成目標 (平成29年度までは利用者数を指標としている)。R3年度の実績については、R4.5.16時点での値を計上。					

2	指標名	集団健診における特定保健指導（積極的支援）実施率（ % ）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	13.2	18.2	28.2	38.2	45.0	0.0
	実績	15.7	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば市特定健康診査等実施計画（第3期平成30年度～令和5年度）の達成目標（平成29年年度までは利用者数を指標としている）。令和2年度までは集団健診における実績とし、令和3年度からは外部委託となる。					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症への対策として、スタッフおよび参加者の体調確認を徹底し、会場が密にならないよう環境整備を行った。また、利用率向上のため、来所が難しい方へは電話だけでなく訪問を実施した。参加者の希望にそえるよう、特定保健指導の設定日以外にも相談を行った。	
成果	昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響により来所や訪問拒否がみられたが、初回面接利用者の割合は昨年度よりも増加した。参加者が安心して来所できるよう、感染予防対策を行い実施した。希望者へは、初回面接後に電話フォローし、対象者がモチベーションを保てるような継続的支援を実施した。集団健診時の初回面接分割実施の検討・準備を行った。	
課題	業務	新型コロナ感染症への不安から、来所や訪問拒否がみられた。また、40代～50代における初回面接利用率について、60代～70代と比較して低い結果となっている。
	組織、予算等	国民健康保険課と連携をとりながら事業をすすめていく必要がある。
改善目標	昨年度に引き続き、感染予防対策を徹底した上で特定保健指導を行う事を、利用勧奨時に説明する。R4年度から初回面接の分割実施を開始するため、健診時に特定保健指導について周知することで利用率向上に繋げる。また、特定保健指導利用勧奨電話が繋がらない方へは、訪問や通知での利用勧奨を行う。	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。（未達成）
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

### 方向性

方向性	継続	
理由	R4年度から、初回面接分割実施を導入する。	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	401 出前教室事業					
予算科目	08-030201-12 出前教室事業に要する経費				担当部課	保健部健康増進課
市長公約	43				係名	
戦略プラン	II-2	1	2	健康づくりのための運動・スポーツの推進	新規・継続	継続
	II-2	2	2	ボランティア事業の推進	事業分類	自治事務（任意）
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」				事業体制	一部委託
	根拠法令等				事業期間	毎年度
介護保険法、健康増進法、国民健康保険法					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	つくば市民で常時5人以上が参加できる団体（65歳以上）
目的	健康寿命を延ばし、地域に貢献する元気な高齢者を増やし、介護保険給付費の抑制を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・65歳以上で構成される5名以上の団体に対し、地区の集会所や研修センターに出向き体操や健康講話を実施する。シルバーリハビリ出前体操教室と健康体操教室(65歳以上)がある。</li> <li>・シルバーリハビリ体操指導士3級養成の他、運動普及推進員の養成等を行う。</li> </ul>

## コストの推移

項目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円) 0	20,490	17,700	17,726	17,726	
	決算額	(千円) 15,714	11,372	11,666	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 4,068	2,944	3,033	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 5,439	3,936	4,024	0	0
		その他	(千円) 6,207	4,492	4,609	0	0
人件費	人件費計	(千円) 13,566	13,674	6,443	6,443	6,443	
	内訳	正職員従事割合	(人) 2.00	2.00	0.90	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間) 0.00	30.00	120.00	120.00	120.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載
企画・立案、計画	—
実行	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載
評価、検証	参加後アンケート

## 指標の推移

1	指標名	健康体操教室（65歳以上）参加延人数（人）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,300.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0
	実績	6,576.0	2,830.0	3,446.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	健康体操教室（65歳以上）参加延人数。健康体操教室は、健康体操教室（65歳以上）と健康体操教室（65歳未満も含む）がある。					

2	指標名	シルバーリハビリ出前体操教室参加延人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0
	実績	25,180.0	1,281.0	3,403.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	シルバーリハビリ出前体操教室参加延人数					
3	指標名	シルバーリハビリ体操指導士養成者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	15.0	15.0	20.0	20.0
	実績	15.0	0.0	14.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	シルバーリハビリ体操指導士3級養成者数。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度及び4年度は応募定員数を見直した。					
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	高齢者を対象とした事業のため、教室を実施する際は、徹底した新型コロナウイルス感染症予防対策に努めた。健康体操教室（65歳以上）の事業休止時に、既存団体へ電話かけやフレイル予防のチラシを配布した。新規団体獲得のため、民生委員協議会等で周知を行った。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康体操教室（65歳以上）：約9か月半実施できた。周知活動等により新規申込があった。</li> <li>シルバーリハビリ出前体操教室：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止期間には、教室の代替えとして、動画配信を実施できた。また、区会回覧によって、新規団体の申込みがあった。</li> <li>徹底した感染防止策を実施し、シルバーリハビリ体操指導士を14名養成することができた。</li> </ul>	
課題	業務	高齢者を対象とした事業であり、徹底した新型コロナウイルス感染症予防対策を行い、教室を継続的に開催していくことが必要である。
	組織、予算等	健康体操教室（65歳以上）及びシルバーリハビリ出前体操教室は、ボランティアと団体とも高齢者のため、コロナを懸念したキャンセルが多く、参加者とシルバーリハビリ体操指導士を増やすことが必要である。
改善目標	参加者や新規団体を増やすために、チラシの配布や市報掲載、地区活動を行う。シルバーリハビリ体操指導士養成講習会を実施する。	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	402 運動推進事業					
予算科目	01-040105-11 運動推進に要する経費				担当部課	保健部健康増進課
市長公約					係名	
戦略プラン	II-2	1	2	健康づくりのための運動・スポーツの推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」				事業期間	毎年度
根拠法令等	健康増進法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	市民
目的	疾病予防や運動の習慣づけを目指し、健康寿命を延伸する。健康寿命を延ばし、地域に貢献する元気な高齢者を増やすとともに、世代間交流を通して地域コミュニティの活性化を図る。
概要 (取組内容)	40歳～64歳までの中高年齢者を対象としたアクティブ運動教室 つくばウォークの日 健康づくり・介護予防及び運動習慣の普及として、ウォーキングを推進する。 健康体操教室（65歳未満も含む） 5名以上の団体に対し地区の集会所や研修センター等に出向き、体操や健康講話を実施する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	9,803	7,692	7,524	7,524	
	決算額	(千円)	1,874	6,042	5,507	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,237	5,791	5,207	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	637	251	300	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,035	6,904	5,076	5,076	5,076	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	1.00	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	42.00	120.00	120.00	120.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載
企画・立案、計画	つくばウォークの日は、運動普及推進員の協力を得て計画
実行	チラシを市内各施設に配置、区会回覧、ホームページ掲載、市報掲載 つくばウォークの日は、運動普及推進員と連携して実施
評価、検証	参加後アンケート

## 指標の推移

1	指標名	アクティブ運動教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0
	実績	1,778.0	781.0	959.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) アクティブ運動教室参加延人数					

2	指標名	つくばウォークの日参加延人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	500.0	840.0	860.0	880.0	900.0	920.0
	実績	818.0	469.0	847.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくばウォークの日参加延人数					
3	指標名	健康体操教室 (65歳未満も含む) 参加延人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0
	実績	3,564.0	1,668.0	1,813.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	健康体操教室 (65歳未満も含む) 参加延人数。健康体操教室は、健康体操教室 (65歳以上) と健康体操教室 (65歳未満も含む) がある。					
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民につくばウォークの日のチラシを配布し、参加者の増加に努めた。</li> <li>・健康体操教室 (65歳未満も含む) の事業休止時に、既存団体へ電話かけやフレイル予防のチラシを配布した。新規団体獲得のため、民生委員協議会等で周知を行った。</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策を講じた上で、イベントウォークを2回、地区ウォークを5回実施した。通年で地区ウォークのチラシ配置等を行い、参加者が増加した。</li> <li>・事業の休止はあったが、アクティブ運動教室は約9か月、健康体操教室 (65歳未満も含む) は約9か月半実施できた。</li> <li>・市報掲載等により、アクティブ運動教室と健康体操教室 (65歳未満も含む) で新規申込があった。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブ運動教室は在籍年数が5年と限られており、今後も市民に周知して新規参加者獲得に努める。</li> <li>・健康体操教室 (65歳未満も含む) は、既存団体への支援や新規団体の開拓を継続して行う必要がある。</li> </ul>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブ運動教室について、市報掲載や区会回覧、チラシの配布等により新規参加者を増やす。</li> <li>・健康体操教室 (65歳未満も含む) について、新規団体獲得のための活動を継続して行う。</li> </ul>

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	403 いきいきプラザ運営管理事業					
予算科目	01-040105-12 健康増進施設いきいきプラザ管理に要			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市健康増進施設いきいきプラザ条例、つくば市健康増進施設いきいきプラザ条例施行規則			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民が生涯を通じて健康を維持し、健康で豊かな生活をしていくため、運動を通じて基礎体力の向上を図る。
概要 (取組内容)	・アリーナ貸出業務、施設安全・維持管理業務を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	6,178	5,653	6,931	6,931	
	決算額	(千円)	5,001	4,811	5,161	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,539	4,448	4,688	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	462	363	473	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,392	3,400	709	709	709	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	アリーナ利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0
	実績	9,058.0	6,619.0	8,317.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	アリーナ貸出し利用者数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	開館後20年以上経過し、施設各所に修繕が必要なため、状況を把握しながら優先順位を考えながら対応している。また、アリーナの利用に関しては、問合せが増えるなかで、新規団体の利用や利用者数も増加している。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月、7月末～9月の期間に休館したものの、令和2年度より利用者数が増加した。</li> <li>定期的な清掃や点検業務の実施に加え、徹底した感染症対策を実施し、施設の安全管理に努めたこともあり、感染者の発生はなかった。</li> </ul>	
課題	業務	小まめな消毒や清掃、換気を引き続き実施し、徹底した感染防止対策を行っていくことが重要である。利用団体に対しても感染対策について、協力依頼を行う。
	組織、予算等	施設の管理は、定期的な職員による点検と委託業者による点検を併用し、施設の安全管理に努めていくことが必要である。修繕が必要な箇所については、主管課を含め対応について、引き続き相談していく。
改善目標	適切な施設管理を実施しながら、アリーナの貸出業務を行っていく。	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	継続
理由	市民の健康づくりに寄与する事業のため。

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	404 いきいき・元気はつらつ運動教室					担当部課	保健部健康増進課
予算科目	08-030201-13	いきいき・元気はつらつ運動教室事業			担当係名		
市長公約					新規・継続	継続	
戦略プラン					事業分類	自治事務（任意）	
					事業体制	一部委託	
					事業期間	毎年度	
個別計画	第4期つくば市健康増進計画「健康つくば21」				SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
根拠法令等	健康増進法、介護保険法						

## 事業の概要

対象	65歳以上の市民
目的	健康意識を高めることで転倒・寝たきり予防、生活機能の維持向上を図る。
概要 (取組内容)	介護予防を目的とした対象年齢65歳以上の運動教室を実施する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	6,748	6,727	6,735	6,735	
	決算額	(千円)	6,966	5,459	4,684	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,103	1,415	1,218	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,474	1,888	1,616	0	0
		その他	(千円)	4,389	2,156	1,850	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,783	6,800	2,099	2,099	2,099	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	チラシを市内各施設に配置、ホームページ掲載、市報掲載
企画・立案、計画	-
実行	チラシを市内各施設に配置、ホームページ掲載、市報掲載
評価、検証	参加後アンケート

## 指標の推移

1	指標名	いきいき運動教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	3,824.0	1,567.0	1,932.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	いきいき運動教室（65～74歳）の参加延人数						

2	指標名	元気はつらつ運動教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	4,050.0	2,049.0	1,945.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	元気はつらつ運動教室(75歳以上)参加延人数					
3	指標名	いきいき運動教室参加実人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	119.0	85.0	80.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	いきいき運動教室(65~74歳)の参加実人数					
4	指標名	元気はつらつ運動教室参加実人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	124.0	100.0	82.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	元気はつらつ運動教室(75歳以上)の参加実人数					
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	コロナ感染症対策を徹底しながら、市報掲載等を行うとともに教室参加者に友人等を誘っていただくことで、新規参加者の増加に努めた。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、運動教室が約3か月中止となり、市で作成したフレイル予防のチラシを配布した。また、元気はつらつ運動教室の参加者に対して後期高齢者の質問票を配布し、オーラルフレイルの講話を行った。感染を懸念したキャンセル等もあり参加者は減少したが、市報掲載等により新規参加者の申込もあった。	
課題	業務	参加実人数が減少しているため、周知活動を行い事業を継続していく必要がある。
	組織、予算等	-
改善目標	区会回覧や他事業でチラシ配布等を行い、新規参加者を増やす。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	954 定期予防接種事業					
予算科目	01-040102-11 予防接種に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	予防接種法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	予防接種法によって行われるワクチンを接種することで、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。
概要 (取組内容)	予防接種法に基づく定期予防接種を行う。対象となる市民に対し、個人通知や市ホームページ等を通して接種勧奨を行い、また、予防接種に関する知識の普及を行う。 予防接種後に何らかの健康被害等が生じた場合に、相談窓口としての相談に応じる。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	647,976	737,593	694,752	772,188	772,188	
	決算額	(千円)	653,653	695,044	675,241	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	644,359	686,139	662,984	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	9,294	8,905	12,257	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	21,352	21,276	18,521	21,369	21,369	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	3.00	2.40	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	407.00	357.00	872.00	357.00	357.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ、つくっこ！すくすくアプリ、市報、ライフプランすこやか、つくば子育てハンドブック、個人通知
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	麻しん風しん混合ワクチン第2期接種率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	実績	97.6	96.8	97.8	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	高齢者肺炎球菌接種率(65歳) ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50.0	50.0	57.0	50.0	50.0	50.0
	実績	49.7	56.5	42.4	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	委託医療機関に、予防接種間違い報告について情報提供し、注意喚起を周知した。 子宮頸がんワクチンの通知対象者について、国の動向を確認しながら検討した。	
成果	令和4年4月から再開となる「子宮頸がんワクチン積極的勧奨」と、キャッチアップ接種について、国の動向を確認しながら準備を進めることができた。風しん第5期の未受検者に対し、再勧奨通知を送付し、2,577名の方が受検した。また、令和4年4月から、3年の事業延長が決定し、国の動向を確認しながら準備を進めることができた。予防接種協力調査を電子申請システムで行った。	
課題	業務	予防接種間違い報告がある。 医療機関通知を紙媒体で対応している。 500通以上の個別勧奨通知を保健センター職員で封入・封緘している。
	組織、予算等	新型コロナウイルスの状況やワクチン供給状況等で接種者が予測と異なる場合がある。
改善目標	委託医療機関に予防接種間違い報告について情報提供し注意喚起する。医療機関通知の方法を検討する。 間違いなく個別勧奨通知をするため、500通以上の通知は可能な限り委託できるよう検討する。 接種者が予測より増えた時は、補正予算で予算を確保する。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	子宮頸がんワクチン接種の積極的勧奨再開とキャッチアップ接種で委託料が増えるため	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	955 任意予防接種事業					
予算科目	01-040102-11 予防接種に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市行政措置予防接種実施要項			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
	つくば市法定外予防接種実施要項					

## 事業の概要

対象	市民
目的	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。
概要 (取組内容)	予防接種法に基づかない任意予防接種（小児インフルエンザ、おたふくかぜ、大人の風しん、免疫消失者の再接種）を協力医療機関に委託し実施する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	46,301	49,998	48,398	44,921	44,921	
	決算額	(千円)	45,639	50,459	38,155	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	45,639	50,459	38,155	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,387	7,301	5,499	7,330	7,330	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.00	0.70	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	204.00	294.00	204.00	204.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ、つくっこ！すくすくアプリ、市報、ライフプランすこやか、つくば子育てハンドブック
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

指標名	おたふくかぜワクチン1歳児接種率 ( % )					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	95.0	90.0	98.0	90.0	91.0	92.0
実績	87.9	96.7	87.8	0.0	0.0	0.0
指標の概要	対象者（対象年度の10.1時点の1歳児） 令和3年度は、おたふくかぜワクチンの不足あり					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	当初予算額で実施できたため、補正予算対応はなかった。	
成果	「骨髄移植等の医療行為により免疫を消失された方に対する予防接種再接種費用の助成」について体制を整え、事業を開始することができた。	
課題	業務	
	組織、予算等	新型コロナウイルスの状況や、ワクチン供給状況等で接種者が予測と異なる場合がある。
改善目標	接種者が予測より増えた時は、補正予算で予算を確保する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	事業内容の変更がないため、このまま継続する。	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	002 在宅血液透析患者助成金支給事業					
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市在宅血液透析患者助成金支給要綱			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	助成対象者
目的	在宅血液透析患者の経済負担を回り、在宅福祉の増進に資する。
概要 (取組内容)	在宅で血液透析を一月につきおおむね10回以上行った場合に、その月の電気料及び水道料金に対して10,000円/月を支給する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	360	360	360	360	
	決算額	(千円)	110	240	240	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	110	240	240	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	738	739	743	743	743	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	24.00	24.00	24.00	24.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

1	指標名	助成対象者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	実績	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事業周知のため引き続き市HPに掲載した。
成果	在宅血液透析患者に対して助成金を交付することにより、経済的負担の軽減を図ることができた。
課題	令和元年度に開始した事業であり、認知度が低い。
業務	
組織、予算等	
改善目標	在宅血液透析を推奨する医療機関の把握に努め、適宜事業の周知、連絡調整を行う。医療機関と連携し、新規対象者には個別に事業の説明を行い、周知を図る。

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	035 母子保健指導に関する事業					
予算科目	01-040103-12 母子保健指導に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	2	支援を必要とするこどもや家庭への支援の	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	母子保健法第9条 児童福祉法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	妊婦・産婦・乳児・幼児およびその保護者
目的	母親及び保護者、乳児又は幼児の健康の保持増進を図る。
概要 (取組内容)	妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を実施するため、母子健康手帳交付を始めとし、各種の健康教室、育児相談、あかちゃん訪問事業等を実施する。また、より支援の必要な方に対し、養育支援訪問等を実施する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	15,760	13,776	16,304	25,644	25,644	
	決算額	(千円)	0	11,171	18,394	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	11,171	10,526	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	7,868	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	60,066	56,389	61,035	61,035	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	8.70	8.10	8.80	8.80
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	370.00	427.00	370.00	370.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ、ライフプランすこやか（健康増進課作成）、母子健康手帳交付及び出生届時に案内、つくっこすくすくアプリ、つくば子育てハンドブック
企画・立案、計画	
実行	アンケート
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	母子相談延人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	2,103.0	1,239.0	1,216.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	すこやか健康相談、発達相談の件数						

2	指標名	子育てに不安を感じたときに、対処できる親の割合 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	82.0	84.0	86.0	88.0	90.0
	実績	82.3	81.9	77.7	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-①子どもを安心して生み育てられる環境整備) 1歳6か月健診、3歳健診時のアンケートで育てにくさを感じた際に相談できる場所を知っていると答えた親の割合					
3	指標名	あかちゃん訪問実施率 ( % )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	実績	97.8	95.8	98.5	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	あかちゃん訪問対象者に対して訪問を実施した率					
4	指標名	( 人 )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( 件 )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	883.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	産後ケアは通所型集団サービスを開始し、利用できる施設の増設もできた。妊産婦の心身及び経済的支援として、妊産婦タクシー利用助成（1回の妊娠につき10回、1回の乗車について3000円を上限）を行った。	
成果	妊娠届出時、妊娠期、出産から子育て期の保護者及び児に対し、各種相談事業、教育事業、訪問事業を実施し、切れ目ない支援を実施した。また、新型コロナウイルス感染対策としてオンライン開催、動画配信、電話相談、資料送付等で支援を行った。	
課題	業務	地域社会の変化、新型コロナウイルス感染等の状況により要支援妊産婦が増えている。妊娠中から、出産後の生活のイメージをより具体的に持てるよう情報提供、支援をする必要がある。
	組織、予算等	子育て支援として、虐待予防、要支援者、発達支援に関する他部署との連携の充実を図る。
改善目標	支援プランの作成を開始し、妊産婦自身が主体的に取り組めるよう支援する。子育て応援講座の動画配信を通年にすることで育児不安や子育てに困り感のある保護者に対し、不安軽減できるよう支援する。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	093 不育症治療費助成事業					
予算科目	01-040103-13 不妊治療助成に要する経費			担当部課	保健部健康増進課	
市長公約	23			係名	母子保健係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	3	出産環境の整備	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	
根拠法令等					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	市民
目的	不育症に悩む夫婦の経済負担の軽減を図り、子どもを望む夫婦が早期に検査を受け、必要に応じた適切な治療を開始することを促進し、少子化の進展を防止する。
概要 (取組内容)	申請による助成金の交付。 令和3年度は、規則を作成し助成を開始する。 不育症とは、2回以上の流産・死産の既往がある場合をいい、令和3年4月1日以降に行った検査費・治療費を対象とし、夫婦1組につき一回、5万円を上限として助成する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,005	1,005	1,005	
	決算額	(千円)	0	0	363	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	363	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	342	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.05	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、つくば市ホームページ、窓口でのチラシ配布
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	不育症検査及び治療費助成金交付人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	5.0	20.0	20.0	20.0
	実績	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-①子どもを安心して生み育てられる環境整備)						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	流産や死産等を2回以上経験している夫婦が、早期に不育症検査を受け、必要に応じて適切な治療が開始できるように、R3年度から不育症検査費及び不育症治療費に対する助成を開始した。	
成果	不育症検査及び治療に取り組む夫婦の経済的負担を減らすことができた。	
課題	業務	不育症検査や治療に取り組む夫婦が滞りなく申請し、経済的援助が受けられるように、周知の徹底を実施する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	不育症検査や治療に取り組む夫婦が滞りなく申請し、経済的援助が受けられるように、周知の徹底を実施する必要がある。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—